旭川市立愛宕中学校　学校だより
清新愛宕
NO.5　令和８年９月号

「全校生徒で盛り上がった学校祭」

校長　佐　藤　孝　俊

秋分の日が過ぎ、空高くすんだ青さと日暮れの早さに少し寂しさを感じます。北海道以外では、豪雨と台風による水害が相次いで発生し、期せずして被害に遭われた方やお亡くなりになった方もいるかと思うと残念でなりません。お見舞いとご冥福をお祈りいたします。

さて、９月１８日（金）に子どもたちが楽しみにしていた学校祭が行われました。準備期間が３週間あり、本校の学校行事としては最も時間をかけています。シンボルマーク・テーマが生徒玄関付近に掲示されたころは、校内も静かでありましたが、１ 年生による廊下や玄関の装飾品が飾り付けられてからは、合唱の歌声やダンスパフォーマンスの音楽などが響き、学校祭の雰囲気が加速度的に高まっていきました。

そして当日は、生徒会のメンバーと本校教員が出演したオープニングムービーが、一気に場を盛り上げました。生徒会がこの日のために合間を縫って準備したことが、きっと報われたと思います。次は合唱コンクール。１ 年生は、大勢の前で歌うという今までにない緊張感を味わったことと思います。２ 年生は、昨年の経験を活かし、落ち着きある堂々とした態度で、学級のまとまりを歌声で表現しました。３年生は、下級生がつくった良い雰囲気を更に高め、外部審査員の方からも「大変良かった」といっていただいた素晴らしい合唱を披露しました。歌い終わった時に感じた余韻は、きっと３年生の良い思い出として刻まれたと思います。午後の２年生によるステージ発表では、ダブルダッチという高度な縄跳びに生徒がいろいろなパフォーマンスを取り入れて跳び、会場を沸かせました。失敗を恐れず挑戦し続けたことが、当日の格好良さに表れました。また、２年生全員による集団ダンスでは、きれいにそろった演技を披露し、３年生のステージ発表につなげました。いよいよ３年生のステージ発表です。全員で一つの舞台を作り上げる困難な作業を乗り越え、各自ができる最高のパフォーマンスを素敵な笑顔と共に発表しました。ここで味わった達成感や自己効力感の高まりは、これからの人生の中できっと役立つことと思います。まさに、「Ｓｐａｒｋｌｅ」でした。校長として、全校生徒が輝いていたことを大変うれしく思います。

保護者の皆様には、会場の大きさの関係から入れ替え制での観覧をお願いしておりましたが、たくさんの方々にご来校いただき、子どもたちの輝く様子を見ていただいたことに感謝申しあげます。これからも本校の教育活動にご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

１０月の主な予定

１０月　１日（木）　後期生徒会認証式
１０月　２日（金）　３年参観日・学年懇談会
１０月　５日（月）　小中音楽発表会（３年４組出場）
１０月　６日（火）　旭川市教育研究大会　臨時休業
　　（２年３組　国語　授業公開）
１０月　７日（水）　３年学力テスト（総合Ｂ）
１０月１２日（月）　スポーツの日
１０月１３日（火）～２１日（水）　教育相談（生徒・教師）
１０月１３日（火）～３０日（金）
　　中連作品オンライン展示（美術部）
１０月１６日（金）　後期生徒総会
１０月２０日（火）　中連音楽発表会（合唱部出場）
１０月２２日（木）～２３日（金）　２年宿泊研修
１０月２２日（木）　上川教育研修センター公開授業
　　（１年１組　理科）
１０月２３日（金）　中連意見発表会
１０月２９日（木）～３０日（金）　３年２学期期末テスト